TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまの知恵　王のように生きる
コリントの信徒への手紙一 4:6-13

2025年1月11 & 12日
余沢　武 牧師

I.　イントロダクション

こんにちは。今日はコリントの信徒への手紙一のシリーズに戻ります。パウロはこの手紙をコリントの分裂した教会に書き送りました。そこの教会のことを、パウロに従う者たちだと言う人もいれば、アポロに従う者たちだ、と言う人もいました。パウロは彼らに次のことを思い出させました：

①彼らはみな「神さまの知恵」によって救われた。自分の罪を認め、イエスの十字架を罰として受け入れ、そして赦しと助けを求めることによってである。そしてさらに、

②成長するために、彼らはみな、「成熟した者の中の知恵」が必要---前進し続けることで、自分たちの罪を知り、十字架を受け入れ、イエスに似たものとして成長するように、イエスに助けを求める。

③神がパウロやアポロを含む様々な牧師や教師を私たちに与えてくださったのは、彼らに従わせるためではなく、私たちがより良いイエスに従う者となり、1つの「神の民」へと成長するためである。

④私たちはこれらの牧師と教師を裁いてはならない。それは、彼らは皆イエスのしもべであり、また、イエスご自身が彼らのその心の意図に基づいて、いつか裁かれるからである。

今日は、多くの牧師や教師がいるにもかかわらず、なぜコリントの教会を含む多くのクリスチャンがいまだにイエスの似姿に成長できないのかを見ていくことにします。まず、祈りましょう。

II.　王のように生きる
(1)　書いてあることを越えない

コリントの信徒への手紙一 4:6 を見ましょう。「6きょうだいたち、私は、あなたがたのためを思い、私自身とアポロに当てはめて、このように述べてきました。それは、あなたがたが私たちを例にとって、「書いてあることを越えない」ことを学ぶためであり、誰も一方にくみし、他方に反対して高ぶることのないためです。」

パウロは「私自身とアポロに当てはめて」と言いました。彼は自分自身とアポロを、「キリストのしもべ」「神の秘儀のマネージャー」---「神さまの知恵」により委託された、と思っていました。

ですから、彼らはこの「書いてあることを越えない」の意味を学ぶことができました。そして誰も「一方にくみし、他方に反対して」ということはなくなります。分裂はなくなるのです。

つまり教会一致の鍵は、この言われている「書いてあることを越えない」を理解することです。では、越えてはならないと書かれている事とは何でしょうか？　パウロは「旧約聖書に書かれていること」を私たちが超えてはならない事として、6か所に引用しています。

①コリントの信徒への手紙一 1:19「それは、こう書いてあるからです。「私は知恵ある者の知恵を滅ぼし　悟りある者の悟りを退ける。」ここでは救いとは「神さまの知恵」のことだと言っています。

②コリントの信徒への手紙一 1:31「…「誇る者は主を誇れ」と書いてあるとおりに」私たちは「神様の知恵」を誇るべきです。

③コリントの信徒への手紙一 2:9「こう書いてあるとおりです。「目が見もせず、耳が聞きもせず　人の心に思い浮かびもしなかったことを　神はご自分を愛する者たちに準備された。」ここでも、救いとはすべて「神さまの知恵」によるものである、と言っています。

④コリントの信徒への手紙一 2:16「誰が主の思いを知り　主に助言するというのか。」ここでも、救いは神の想い「神さまの知恵」のことです。

⑤コリントの信徒への手紙一 3:19「…神は知恵ある者を　その悪だくみによって捕らえる」これは「神さまの知恵」は「世の知恵」より優れていることについてです。

⑥コリントの信徒への手紙一 3:20「…また、「主は知っておられる　知恵ある者の議論が空しいこと

を」とも書いてあります。」 またもや、これは「神さまの知恵」は「世の知恵」より優れていることについてです。

パウロは私たちが「書いてあることを越えない」という意味を理解すると、「一方にくみし、他方に反対」することはしないだろうと言っています。私たちの希望が「神さまの知恵」にあることを、私たちが知るようになるからです。

子供の頃から、私は「神さまの知恵 」を含まない、「書いてあることを越えた」教えをたくさん聞いてきました。善意から、日曜学校の教師はしばしば子どもたちに善いことをしなさいと言います。たいていの場合、子どもたちはそれを聞き、善い行いをしようとします。

うまくいくこともあれば、そうでないこともあります。しばらくすると、彼らはその教えを忘れてしまうでしょう。永続的な変化はありません。何が欠けているのでしょう？「神さまの知恵」です。

より良い方法は、彼らに神さまの知恵を教えることです。 子供たちにその時々に知らせてください、失敗もするでしょう、でも時間をかけて、忘れるかもしれませんが、励ましてあげてください…

①自分の罪深い性質を認める。

②イエスの死を自分の罪の罰として受け入れる。

③主に自分たちの赦しと変われるように、そしてイエスのようになれるよう、お願いする。

これがパウロの言っていることです：「神の知恵」を飛ばし、書いてあることを超えてはいけない、ということです。

TBC はパーパス・ドリブン・チャーチ（Purpose Driven Church）です。これは皆さんが、「メンバーシップ」「成熟」「ミニストリー＆ミッション」それぞれの、聖書的な目的を理解する助けとなり、礼拝の目的を達成するための、クラスシリーズを持っているということです。このようなクラスがあることに感謝しています。

事実、数年前まで、私たちはこの PDC セミナーに参加し、教えてもいました。しかし、数年を通して学んだことがあります。どの教会も何らかの、教会の良い成長戦略を持っていました。

しかし最終的には、人が自分の罪を認め、十字架を受け入れ、助けを求めるかどうかなのです。それが、聖霊が純粋な霊的成長をもたらすか否かを、決定するのです。私たちはまだ「神さまの知恵」に頼る必要があり、「書いてあることを越えない」ことを意識する必要があるのです。

（2） コリントの信徒たちの失敗

私たちが自分の希望を「神さまの知恵」だけに置かない場合、2 つのことが起こります：

1. 他人を誤って称賛する。
コリントの信徒への手紙一 4：7「7 あなたを優れた者としているのは、誰なのですか。あなたの持っているもので、受けなかったものがあるでしょうか。受けたのなら、どうして、受けなかったかのように誇るのですか。」

私たちが「神さまの知恵」だけに望みを託すことに失敗した時、私たちは自分自身や他の人たちに間違った手柄を与えることになります。コリントのクリスチャンたちは分裂しました、彼らの教師たちやその教えを誤って評価してしまったからです。

2.罪を克服する必要性を見過ごしてしまう。
コリントの信徒への手紙一 4：8「8 あなたがたはすでに満腹し、すでに富んでいます。私たちを抜きにして、王になっています。いや実際、王になっていてくれたらよかったのです。そうすれば、私たちも、あなたがたと共に王になれたでしょう。」

コリントの使徒たちは罪に満たされていましたが、自分たちは成長していると思っていました。私たちが「神さまの知恵」だけに望みを置かなければ、「霊的成長」とは私たちの「罪深い習慣」が「イエスの性質」に置き換わる事であるということを、知ることはありません。罪を克服する必要がなくなるでしょう。

その結果、この手紙の後半では、コリントの教会がいかに「性的不道徳」と「偶像礼拝」を受け入れ、自分たちの罪を置き換える必要がないと考えていたかがわかるでしょう。そして、この世では大変好かれました… 彼らはまるで王のように扱われたのです。

クリスチャンのみなさん、もし、私たちがこのように決断したとしたら…

①「性的不道徳」について、「男女間の結婚外の性的関係や性的思考やは罪である」と言うのをやめたら、この世は私たちを愛するようになるでしょう。しかし、人々、結婚、家族は破壊し、これにより真実は隠されてしまうでしょう。

②あるいは、「偶像崇拝 」を見過ごすことにして、「死者の霊や偶像のために祈ったり、香を焚いたりするのは罪であり、生きる神への攻撃である」と言うのをやめたら、クリスチャンは人気になるでしょう。しかし、真実をこの世に告げる人はいなくなるでしょう。

これがコリントのクリスチャンを、パウロと使徒たちから引き離したのです。

9節と 10 節「9 私はこう思います。神は私たち使徒を、まるで死に定められた者のように、最後に引き出される者となさいました。私たちは世界中に、天使にも人々にも、見せ物となったからです。10 私たちはキリストのゆえに愚かな者となり、あなたがたはキリストにあって賢い者となりました。私たちは弱く、あなたがたは強くなりました。あなたがたは栄えある者となり、私たちは誉れなき者となりました。」

私たちが本当に「神さまの知恵」に望みを託すかどうかで、世界が私たちをどう扱うかが決まります。パウロはこのことを、ローマ軍の勝利と比較しました。

ローマ帝国の将軍は大勝利を収めると、パレードを行い都市に入ろうとします…

①将校たちや歩兵たちを率いて。

②戦利品を後に連ねて。

③最後に鎖につながれた捕虜たちを見せながら。そして捕虜たちは、死ぬまでライオンと戦うために、闘技場に連れて行かれる

パウロは、すべての天使たちや使徒の光景を--彼と使徒がまるで闘技場で戦う「捕虜」のようだと言っています。しかし彼らと共に戦う代わりに、コリントの人々は高い位か王たちのようにふるまい、その見世物を見て、この世が差し出したものを楽しんでいたのです。

(3) パウロと使徒たちの実

11 節から 13 節「11 今の今まで、私たちは飢え、渇き、着る物もなく、打ち叩かれ、落ち着く先もなく、12 苦労して自分の手で働いています。侮辱されては祝福し、迫害されては耐え忍び、13 罵られても勧めの言葉をかけています。今に至るまで、私たちは世の屑、あらゆるものの滓とされています。」

しかし、結果を見てください。試練がありました。「飢え」「渇き」「着る物もなく」、「打ち叩かれ」そして「落ち着く先もなく」
それだけでなく、侮辱されて、迫害されて、屑や滓とされました。

もちろん、彼らは苦労しました。私たちも苦労するでしょう。私たちは妥協するように、または怒りをもって、恨み、憎しみで反応する、誘惑に駆られるでしょう。別の牧師や教師に助けを求めるかもしれません。しかし、彼らがイエスの真のしもべであるなら、私たちを「神さまの知恵」に立ち返らせるでしょう：

①私たちの罪を認識する。怒りの罪。人を恐れる罪。

②私たちの罪の罰としてイエスの十字架を受け入れること。

③イエスに赦しと変わる力を求めること。

その結果、何か私たちの内に驚くべきことが起こり、聖霊の助けによって、私たちは静かに「苦しみ」彼らを「祝福し」、「耐え忍び」、「勧めの言葉をかける」でしょう。私たちは、優しさと、イエスの愛と謙遜について話すことで自分自身を見つけるでしょう。

これがクリスチャンの成長です。これがコリントの信徒たちに欠けていたものであり、今日の多くのクリスチャンに欠けているものです。パウロは「書いてあることを越え」ではならないと言っています。私たちの「希望」と「確信」は「神さまの知恵」にあるのです。

もしまだあなたが、イエスを救い主として受け入れ、その罪を赦し、自分を変えて新しい人生を与えてくださるよう、イエスにお願いしていないなら、今日そうすることをお勧めします。

定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg0325jp

★クラス 301
私の賜物ってなんだろう？
1 月 19 日（日）1pm - 5pm
場所: ランゲホール（B1）
参加条件: クラス 201 まで修了したTBCメンバー

★クラス 101
教会員になるためのメンバーシップクラス
2 月 16 日（日）1pm - 5pm
場所: ランゲホール（B1）
参加条件: どなたでも

各クラス申し込み：https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語訳字幕作成（1名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．週末礼拝メッセージ翻訳（3名募集）
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

3．日本語訳レイアウト&印刷（女性1名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の操作ができる方。